

2015 Japan National Team Report "選手"



報告者	クラブ 宮津ジュニアヨットクラブ 学年 中学3年生 氏名 小林 奏		
大会名	OPTIMIST EUROPEAN CHAMPIONSHIP 2016		
開催地	イタリア クローネ		
大会期間	2016.7.15 ~ 2016.7.22.		
セールNo	JPN 3342	最終順位	シルバー 27位

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA理事会にて確認の後、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
 1. このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい
 2. 他国のOP艇を接見して撮影することを禁止します

気温、水温、ウエアについて	気温は高いが、乾燥しており、過ごしやすかった。 水温は少し温かいぐらいで、ウエアは、ラッシュガードと、海パンでいいが、風が強いと、パトジキを着た方がいい。
海面(湖面)の特徴や風の傾向	山があたりしたので、陸風は、シフトが1ちこうあった。 強風の時は、うねり、波がよこでてきた。
セッティングで注意したこと	強風の時は、ガラスのチェック、とパワーダウンをいかりする事。 微風の時は、スプリット、バウク、プリベンターなども、しっかり気を付けた。
セーリングで注意したこと	波にたたかなくて、止まらないうちに セールトリムや、上体位動を工夫して行った。
海上で練習したこと	スピード練習 スタート練習。 コース練習

実際のスベリはどうでしたか？	ハイクアウトでばっこしたり、タックが難くなってしまったり、しっしょい基本の事が忘れがちになってしまった。
スタートは、どうでしたか？	スタート直後のスピードが出せない事が多く、まわりにぬかされてしまうケースが多かった。
コース戦略はどうでしたか？	第1に、ブランクットに入らなことを意識して走り、その後で、自分の走りたいコースを引く。
自分より上位の選手との違いは？	・ボートスピードの違い、 ・スタート直後のスピード ・継続したハイクアウト
国内の練習で役立ったこと	・彼にうまくのせて、セーリングすること。
国内の練習で足りなかったこと	・スタート練習、強風のコース。
印象に残った外国選手は？	・シンガポールの女子。(ボートスピードがはやい、ずっと継続してハイクアウトができていた。)
行く前と、行ってからで違ったことはありましたか。	・シフトにしっかり気付けるようになった。
今後の課題と目標は？	スタートの上達。 体が小さくても、ハイクアウトをし、船をおこす。
JODAへの要望	
その他	

ご協力ありがとうございました

JODA 海外派遣委員会